

☆投稿紹介☆

みなさんが投稿してくれたものを紹介します

〔イラスト作品〕 H・T・T さんの作品

H・T・Tさんめいがかんじょうです。

⊕



☆イベント 報告☆



3月22日(木)に「思い出の写真を一冊のアルバムにしよう」というイベントを行いました。

友だちや家族と撮った写真や自分のお気に入りの写真を持ってきてもらい、それぞれオリジナルのアルバムを作りました。作成時間は2時間でしたが、あっという間に過ぎてしまいました。

マスキングテープや型抜きした紙を貼ったり、ラインストーンやシールを貼ったり。みんなそれぞれ工夫をして、素敵なものを作っていました。今回、時間内にすべて完成させることはできませんでしたが、お家に持って帰ってもらった材料などを使い、思い通りのアルバムを完成させてくれたのではないかと思います。



特集：自分を表現しよう！！

書で表現

文字はその人の心を表わすと言います。たとえ下手な文字でも丁寧に書きなさい、とよく言われるのはそのせいですね。自分の感じたままを文字に表してみると、意外とおもしろい作品ができるかもしれませんよ。

個性で表現

自分にしかできないことをやる、そんな「個性」を育ててみませんか。行動やファッションで「自分」というものを表現することもできます。制服の着こなし方、私服の組み合わせ方など、自分が着たい服を着たいように着る。Let's try!

音楽で表現

演奏する音楽、演奏する楽器、スタイル、すべてが自分をアピールする場になります。既成バンドのコピーを極めたり、自分のオリジナルの音楽や歌詞をつくってみたり…。素敵ですね。

図書館本館、若葉のコーナーの「若葉セレクション」にて、一定期間それぞれに関する本をそろえています。ぜひご覧ください。

文章で表現

小説や詩に自分の想いをつづってみるのもいいですね。ふだん言えないことや頭の中のことを文章で表現すれば、人に伝えることができたり、自分の気持ちの整理ができたりします。

芸術で表現

自分の想いや感情を、絵に描いたり、作品という形にしたり。うまいへたは関係なく、自分の気持ちを作品に込めることができたかどうかで、芸術作品としての価値が生まれるのでしょうか。あなたはどんな表現方法が好きですか？

全身を使って表現

物を使って表現するのもいいですが、自分自身を使って「自分」を表したり、まわりにアピールしたりするのもカッコイイものです。ダンスやパフォーマンスで新しい自分を発見してみませんか。感動すること間違いなし！

図書館の知識

今まで図書館を利用していただいていた方にも、まだ利用したことがないという方にも、みなさんが知っているようで知らない図書館の使い方を紹介します。

図書館のちょっと得する使い方をマスターしてみてください。

Q、図書館は本を読んだり、勉強をしたりするところなの？

NO!! です

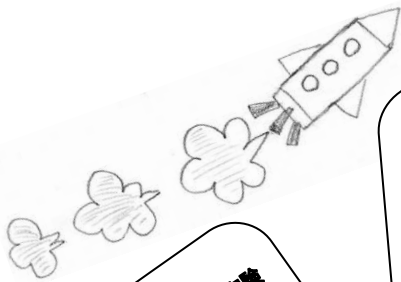
もちろん図書館は読書や勉強をすることができる場所です。しかし塩尻市の図書館はそれだけではありません。読書や勉強、以外にさまざまな活用ができるという意味で答えはNOです。

では図書館はどんなところなのかというと…

「自分の知りたいことを知るところ」

「課題・問題を解決するところ」

「自分の知りたい情報を手に入れるところ」
なのです。



去年は、おもしろい実験や工作をしながら、「空気が」や「音」をテーマに科学の本を紹介しました。

塩尻市立図書館では「ガリレオ工房」というNPO団体の方に科学のおはなし会だけでなく、実験の協力や指導をしてもらっています。ガリレオ工房理事長の滝川洋二先生はテレビで見たことがある人も多いと思います。

ガリレオ工房さんは、科学の楽しさを伝えるため、私たちの身近な材料を使い、あつ！と驚く実験を考えてくれます。テレビ番組の科学実験もガリレオ工房さんが考えたりお手伝いしたりしているものもあります。

今年のテーマは光です。一年を通して「光」について学んだり理解を深めたりできるように、さまざまな実験や本の紹介を用意しています。

☆理科のおもしろさにふれる☆

—理科読をはじめよう—

みなさん、理科読という言葉を知っていますか？！ 理科の本というと、なんだか難しそうで、開く気にもなれない……そんな人も多いのではないのでしょうか。しかし、実は理科は私たちの生活の中にあふれています。もっと理科を身近なものとして、わかりやすく理解できるように、実験を交えながら本と出会う(実際に体験したことを本で確認していく)のが理科読です。きっと新しい発見がありますよ！！



『理科がおもしろくなる12話』
山口幸夫 2001 岩波書店

理科や科学でとりあげられるトピックスについて、どのようにして生まれ、変化してきたのか、などをわかりやすく解説してくれています。これから勉強したい人にも最適です。

『よくわかる、おもしろ理科実験』
川村康文 2009 オーム社

ちょっと手に入れるのが難しそうな材料ですが、本格的な実験ができるように詳しく紹介されています。理科大好き！ 実験大好き！ 方はぜひ試してみてください。

『ガリレオ工房の科学マジック』
ガリレオ工房 2011 新星出版

この本は実験というよりも、科学の遊びに近いものが沢山紹介されています。遊びながら科学に触れることができるなんていいですね。おもしろそうなものがいっぱいです！

- ◆ なんだか最近うまくいかない。なんか楽しいことはないかな。
- ◆ 授業の課題が出た！！ 調べ方がわからない、やり方がわからない。
- ◆ 部活うまくなりたい。どうしたらいい？
- ◆ 受験や将来のことっていつても、ピンとこない。みんなどうしてるの？
- ◆ 朝早く起きる方法が知りたい などなど

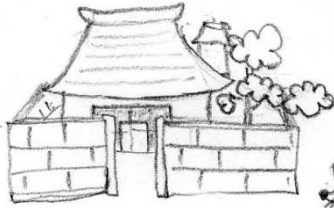
みなさんの日々の生活の中では、ちょっとした疑問から大きな問題までさまざまなものに出くわすと思います。図書館では、そんな「困ったな」の解決に少しでもお手伝いできるように、本や資料、情報を集めています。

何か疑問があったらとりあえず図書館に足を運んでみてください。そしてどんどん職員に聞いてみてください。

♪ お知らせ ♪

若葉のコーナーには、今まで男性向けファッション誌がありませんでしたが、2012年4月から新たに雑誌「**CHOKi CHOKi**」が加わりました。最新号は図書館のみでの閲覧になりますが、バックナンバーは借りることができますので、ご利用ください。

☆縁パークしおじり☆



今回のテーマ「塩尻の民話① 玄蕃之丞編」

げんぱのじょう

玄蕃之丞編



毎年、夏になると大門商店街から聞こえてくる音楽、「コンコンぎつねよ シュシュシュラシュツシュシュ・・・」。今年も玄蕃まつりの季節になったんだなあ、と思わされます。最近では学校のクラスのみならずと玄蕃まつりの踊りに参加する人も多くなっていますよね。今回は、学校の授業で調べたことがある人もいるかもしれませんが、玄蕃まつりの由来にもなっている「玄蕃之丞ぎつね」のお話を調べてみました。

玄蕃之丞は桔梗ヶ原を住处としていた有名な古狐でした。昼夜問わず出没し、人をだましたり人にいたずらをしていたりしていたといいます。玄蕃之丞には赤木山の新左衛門、山形村のお夏という仲間や、そのほか各地にたくさんの子分がいて、時には大名行列にばけたりして大規模ないたずらをしていたそうです。玄蕃之丞の最期は、いろいろな言い伝えがあります。いたずらに困りはてた村人たちが、壺の中に天ぷらを入れ玄蕃之丞をおびき寄せ、打ち殺したという話や、油揚げのにおいをかぎつけ食べようとしたところ、穴に落ちて捕らえられ殺されたという話や鉄道が開通したころ、汽車が駅に向かっていて前から同じように汽車が来たため、機関士が引き返し待っていたが、汽車がこない。もう一度駅に向かうとまた同じように汽車がやってくる。これは狐の仕業だ、と思い勇気を出して突っ込むと前から来た汽車は消え、大きな古狐がひき殺されていたという話などがあります。

また、玄蕃之丞が殺された報復として狐たちの農作物を荒らすいたずらなどが頻発するようになったため、困った村人たちはそれらを治めようとほくら祠や稲荷大社をつくったといわれています。

民話として伝えられている玄蕃之丞の話ですが、ここに出てくる狐は実在した人物であったとされています。

鎌倉時代、桔梗ヶ原には玄蕃允、赤木山には真左衛門、平出には左源道という豪族が住んでいたそうです。三人は幕府の御家人で、この地に勢力をはった地頭だったといえます。ではなぜ、狐として民話や伝説として語られるようになったのか。それは鎌倉時代おんみつ隠密（幕府や各藩に属し人に悟られないようにスパイ活動をおこなう仕事をしてた人）のことを「狐」と言っていたからということです。玄蕃允の館跡は塩尻市広丘にある郷福寺にあり、真左衛門は松本市寿にある「長弘寺」にいはい位牌があるそうです。

三人を狐に置きかえ民話として語り継がれたのか、それとも狐の話に三人の名前をあてはめたのか、明らかにはありませんでしたが、縁のある場所を一度訪れてみると、ただのお話だと思っていたものも感慨深いものになるかもしれませんよ。

ちなみに今年の玄蕃まつりは…

7月28日(土)です

《参考資料》

塩尻史談会（1988）、『塩尻の伝説と民話』塩尻市史談会

塩尻市（1982）、『広報 官報しおじり』塩尻市

☆ごあいさつ☆

えんぱーくがオープンしてから611日目にあたる平成24年3月30日、えんぱーくの来館者が100万人に達成しました！！みなさんに愛され、利用してもらっている結果としてこの日を迎えることができたのだと、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも交流の場、情報収集の場、憩いの場としてえんぱーくに、図書館に、そして若葉のコーナーに足を運んでいただけたらうれしいです。今年度はみなさんの役立つ情報をもっと発信していけるようにがんばります！（中村）



あしがきこは、こはま